

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成24年11月8日 (2012.11.8)

【公開番号】特開2012-92012(P2012-92012A)

【公開日】平成24年5月17日 (2012.5.17)

【年通号数】公開・登録公報2012-019

【出願番号】特願2011-269768(P2011-269768)

【国際特許分類】

C 0 1 B 33/18 (2006.01)

G 0 3 F 7/00 (2006.01)

G 0 3 F 7/075 (2006.01)

B 4 1 N 1/14 (2006.01)

C 0 9 C 1/28 (2006.01)

C 0 9 C 3/12 (2006.01)

C 0 8 G 65/336 (2006.01)

C 0 8 G 77/46 (2006.01)

【F I】

C 0 1 B 33/18 E

G 0 3 F 7/00 5 0 3

G 0 3 F 7/075 5 1 1

B 4 1 N 1/14

C 0 9 C 1/28

C 0 9 C 3/12

C 0 8 G 65/336

C 0 8 G 77/46

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月29日 (2012.8.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

感光性組成物からなる感光層を支持体上に有する感光性平版印刷版であって、前記感光性組成物は変性シリカ粒子と光重合性化合物とを含み、前記変性シリカ粒子は、少なくとも 1 つのエチレン性不飽和基、少なくとも 1 つの親水性部位及び少なくとも 1 つのシリルオキシ基を有する有機化合物によって表面改質されており、前記少なくとも 1 つの親水性部位がポリオキシアルキレン鎖である、感光性平版印刷版。

【請求項 2】

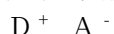
前記感光性平版印刷版が、前記感光性組成物中にさらに赤外線吸収剤を含む、請求項 1 に記載の感光性平版印刷版。

【請求項 3】

前記感光性平版印刷版が、前記感光性組成物中にさらにオニウム塩を含む、請求項 1 又は 2 に記載の感光性平版印刷版。

【請求項 4】

前記感光性平版印刷版が、前記感光性組成物中に、式：



(式中、 D^+ は近赤外線領域に吸収を持つ陽イオン色素を示し、 A^- はアニオンを示す)により表される化合物を赤外線吸収剤として含む、請求項 2 又は 3 に記載の感光性平版印刷版。

【請求項 5】

A^- がホウ素陰イオンである、請求項 4 に記載の感光性平版印刷版。

【請求項 6】

前記感光性平版印刷版が印刷機上で現像可能なものである、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の感光性平版印刷版。

【請求項 7】

請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の感光性平版印刷版を、画像様に露光して画像形成し、現像すること、を含む平版印刷版の製造方法。

【請求項 8】

前記現像が印刷機上で行われる、請求項 7 に記載の方法。